

得点経過 70 ____ 坂本 ▲ 所沢山口 60 50 40 30 20 10 0 10 15 20 25 30

大会	会名	平成 2 第 4 5						大会 トボー <i>/</i>	ル大会		
∢	場	一関市総合体育館									
Ш	時	201	2015年8月25日(火)						9:30		
コート		Aコート第1試合									
カテゴリー		女 準決勝									
主審		恩地 孝明									
副	審	山内	正	隆•	・工藤		由佳				
ţ	反本 奈川県	5	7	22 12	1st 12 2nd 13 3rd 16 4th 20	:	61	TEAI 所沢 (埼玉	山口		

BOXスコア

٦	ΓΕΑΙ	м А	坂本								
No.		j	₹ 手	氏 名		出場	得点	3P	2P	FT	F
4		泄	!田	沙紀		×	24	4	6	0	2
5		太	田	清香		×	2	0	1	0	0
6		鈴	i木	知奈		×	1	0	0	1	3
7		泄	囲	晴南		/	2	0	1	0	0
8		市	IJ	美桜		DNP	0	0	0	0	0
9		渡	皇	穂乃香		DNP	0	0	0	0	0
10		佐	藤	華恵		DNP	0	0	0	0	0
11		上	.村	夏音		DNP	0	0	0	0	0
12			土元	海		DNP	0	0	0	0	0
13		松	:本	陽彩		DNP	0	0	0	0	0
14		大	<u></u>	美紀		DNP	0	0	0	0	0
15		藤	7	ひより		/	7	0	3	1	1
16		奥١	Ц	理々嘉		×	21	0	9	3	4
17		菜	岡	真奈		×	0	0	0	0	3
18		佐	藤	七海		DNP	0	0	0	0	0
⊐-	ーチ		瀬丿	川 大樹							
			合	計			57	4	20	5	13

TEAM B 所沢山口 No. 選 手 氏 名											
No.		出場	得点	3P	2P	FT	F				
4		児	王	結唯		×	18	2	5	2	1
5		褔	島	真衣		×	17	0	8	1	0
6		小	澤	実里		×	6	0	3	0	3
7		新	井	萌衣		×	19	0	7	5	5
8		渋	木	彩奈		/	0	0	0	0	1
9		辻	岡	咲菜		×	1	0	0	1	1
10		羽4	生	梨々花		DNP	0	0	0	0	0
11	加藤 麗						0	0	0	0	0
12		寺	坂	日菜		DNP	0	0	0	0	0
13		숲	:田	花来		DNP	0	0	0	0	0
14		伊	·東	花純		DNP	0	0	0	0	0
15		褔	田	のあ		DNP	0	0	0	0	0
16		牧	野市	有唯菜		DNP	0	0	0	0	0
17		3	李	慧隣		DNP	0	0	0	0	0
18		澤	田	百花		DNP	0	0	0	0	0
Π-	コーチ 森田 望										
合計							61	2	23	q	11

×…スターター /…出場 DNP...未出場 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル

죠= 48

関東大会準決勝の再現となった坂本(神奈川県)と所沢山口(埼玉県)の対戦。1Q両チームハーフコートマンツーマンDefでスタート。所沢山口#4の3Pで幸先よく先制。対する坂本も#4が力強いドライブで中央突破し得点する。坂本は長身の#16にボールを集めようとするも、所沢山口のDefに押さえこまれ得点が伸びず6-12で終了。2Qは、坂本は#4の3Pを皮切りに連続で得点を決め、#16の力強いリバウンドからのシュートが決まる。さらに坂本#16がファールで得たフリースローを2本決めて23-23の同点とする。その後も互いに点を取り合い、ラスト3秒で坂本#4の3Pが決まり、28-25の坂本が逆転して前半が終了。

3Q、両チームオールコートマンツーマンDefでスタート。序盤から激しい激しい点の取り合いとなる。所沢山口#5の連続得点、対する坂本も#4、#16の得点で一進一退の攻防が続く。残り3分、所沢山口#7が続けざまにファールしたところで所沢山口がタイムアウト。その後、所沢山口#7の連続得点で逆転に成功し、40-41で3Q終了。4Qは、両チーム#4の3Pの取り合いで始まる。その後は互いに譲らぬ展開となるが、残り3分、坂本#16との激しいゴール下の争いの中、所沢山口#7が連続して得点。坂本がタイムアウトを取るも所沢山口の勢い止まらず48-54. 残り1分を切り、所沢山口#7がファールアウトすると坂本#15のリバウンドからの得点が決まり、残り35秒で1点差。緊迫した中、所沢山口#4がドライブ、フリースロー2本を冷静に決め、57-61で逃げ切り、所沢山口が決勝へと駒を進めた。手の内を知りつくした両チームの戦いは、要所でシュートを冷静に決めた所沢山口の勝利となったが、坂本も#4、#16を中心に最後まで声をかけ合い、笑顔でプレーする爽やかさが光った。